

# 外部サプライヤー管理義務

## 物理的セキュリティ

物理的セキュリティ要件	説明	本件が重要である理由
1.セキュリティリスク評価	<p>サプライヤーは、物理的セキュリティ方策およびプロセスを審査するために、年次セキュリティリスク評価を確実に実施しなければなりません。</p> <p>サプライヤーは、特定されたギャップが、改善プラン（アクション、責任者、実施日付）によって対処され、Barclaysに適切に報告されることを保証します。</p>	<p>サプライヤーの、物理的セキュリティの環境、管理、プロセスおよびその現状の有効性が正確に評価されることを保証するためです。これにより、不適切に取り組みられた脆弱性やコントロールギャップが特定される場合があり、Barclaysの資産の損失または損害、および関連する名声の毀損、および/または、法定の罰金または非難のリスクを減少させます。</p>
2.アクセス管理	<p>サプライヤーは、有効なアクセス管理プロセスおよびシステムが文書化され、サプライヤーの人員に展開されていることを保証します。</p>	<p>許可された人員のみがサプライヤーのサイト中のエリアに立ち入ることが許可され、それにより、財務的損失の原因となるBarclaysの資産の損失または損害、関連する名声の毀損、および/または、法定の罰金または非難リスクが低減されることを保証するためです。</p>
3.電子式侵入検知およびCCTV	<p>サプライヤーは、無許可のアクセスやセキュリティ事故を監視、検知、識別するためのアラーム、ビデオ動作検出、CCTVを含む適切な方策が展開されていることを保証します。機器は、設置、操作、監視、保守の面で国家または業界の規格に適合していることが必須です。画像およびデータは、立ち入り制限された保安エリアに保管され、日付と時刻により検索可能であり、最低限30日間、または、現地の法律または規制に従って保持されることが必須です。</p>	<p>Barclaysの資産およびデータがあるサイトおよび建屋への無許可のアクセスがなく、また、無許可のアクセスがタイムリーな方法で検知されることを保証するためです。</p>

4.セキュリティー役員	<p>サプライヤーは、緩和のための物理的存在を必要とする場合、または、電子のおよび/または遠隔監視システムが効果的な緩和を実現できない場合は、特定されたリスクの量に相当するセキュリティー役員が配置されることを保証します。セキュリティー役員は、適切な教育を受け、現地の法律、規制、および、資格要件に従って配置されることが必要です。</p>	<p>この要件が満たされない場合は、Barclaysの資産およびデータがあるサイトおよび建屋への無許可のアクセスが発生する可能性、または、タイムリーな方法で検知されない可能性があり、財務的損失の原因となるBarclaysの資産の損失または損害、関連する名声の毀損、および/または、法定の罰金または非難リスクが大きくなります。</p>
5.セキュリティーインシデント管理および応答レベル	<p>サプライヤーは、セキュリティーインシデントの管理および調査のための手順を適正に備えている必要があります。Barclaysの資産が影響を受けた場合は、インシデント報告と詳細な調査報告の提出が求められ、アクセス管理データ、および、適宜CCTVの画像が含まれ、現地の法律または規制に従うものであることとします。</p>	<p>この要件が実施されない場合は、Barclaysは、サプライヤーがセキュリティーインシデントを管理する、適切に文書化され、テストされた手順を備えているという確信を持ってない場合があります。このことは、インシデントの後不適切な措置が取られ、Barclaysの資産およびデータの損失または損害および関連する名声の毀損、および/または、法定の罰金または非難のリスクを増大させる原因となる可能性があります。</p>
6.輸送	<p>サプライヤーはBarclaysの資産およびデータが安全に輸送されることを保証します。</p>	<p>サプライヤーおよび/またはBarclaysのサイトの間を輸送される可能性があるBarclaysの資産およびデータを保護して、紛失、盗難または損失のリスクおよび関連する名声の毀損および/または法定の罰金/非難のリスクを低減させます。</p>